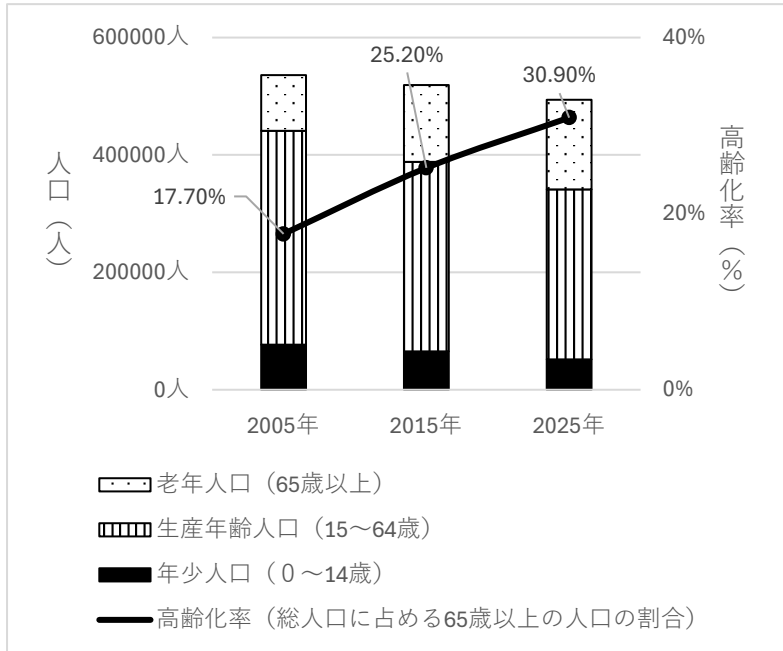


北部医療圏（熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、寄居町）のすがた

1 階層別人口の推移

出典：2025 年度版 北部医療圏の健康指数



人口減少とともに高齢化が進んでいます。

北部医療圏では、居住と就労地が同じ方も多い特徴があります。

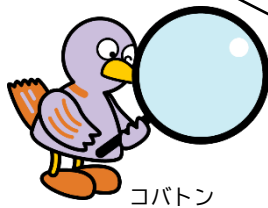
生産を維持するためには、業務の効率化を進めると共に、就労する方々に元気で長く働いていただくことが重要です。



2 標準化死亡比 (2020～2024 年)

出典：2025 年度版 北部医療圏の健康指数

	肺炎	脳血管疾患	心疾患	自殺	悪性新生物 (がん)
埼玉県	100	100	100	100	100
北部医療圏	141.2	121.9	117.3	108.7	101.9



標準化死亡比は、年齢を同じにして比べた時に、その地域ではどのくらい死亡が多いのかを示す成績表です。北部医療圏は県内平均より全体的に高い傾向にあります。

標準化死亡比の高さには、医療受診等が遅れ、適切な治療に繋がっていない影響も考えられますが、生活習慣や健診受診率が低く、早期発見・予防ができていない可能性を示唆しています。

生活習慣のうち、不規則・高カロリーな食事、運動不足、睡眠不足、喫煙、過度の飲酒は生活習慣病の発生に大きく影響します。

生活習慣病は、狭心症や心筋梗塞等の脳血管疾患、脳梗塞やくも膜下出血等の心疾患、悪性新生物 (がん)、糖尿病、高血圧症、脂質異常症、動脈硬化症等を指します。肺炎は生活習慣病に該当しませんが、生活習慣病がある方は体内の免疫力低下や慢性的な炎症に関与し、肺炎にかかりやすくなります。

生活習慣病の予防と定期健診の受診が非常に重要です！



2 北部医療圏のライフステージ別死因順位（2020 年～2024 年）

出典：2025 年度版北部医療圏の健康指数

順位	青年期（15～24 歳）	壮年期（25～44 歳）	中年期（45～64 歳）	高齢期（65 歳以上）
第 1 位	自殺 52.6%	自殺 30.2%	悪性新生物（がん） 36.3%	悪性新生物（がん） 22.8%
第 2 位	不慮の事故 14.5%	悪性新生物（がん） 20.6%	心疾患（高血圧性を除く） 13.6%	心疾患（高血圧性を除く） 16.5%
第 3 位	悪性新生物（がん） 10.5%	心疾患（高血圧性を除く） 13.9%	脳血管疾患 6.8%	老衰 10.2%

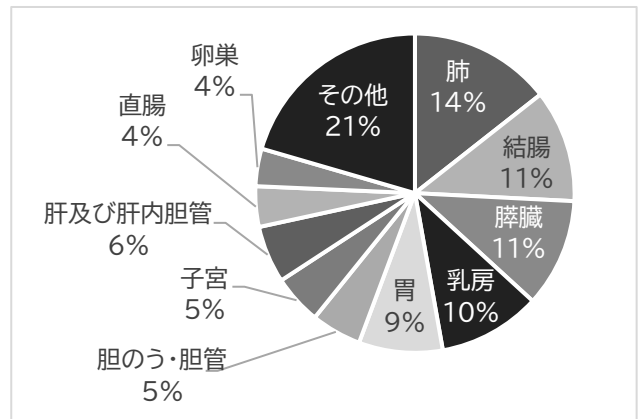
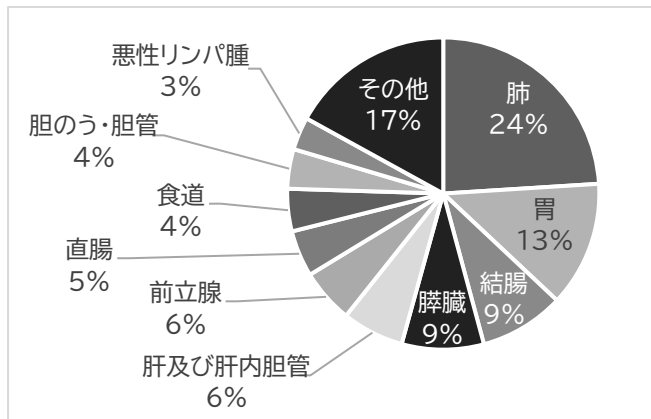


実際の年齢別の死因順位を見ると、悪性新生物（がん）も大きな要因です。
予防とともに、早期発見し、早期治療することが有効です。

コバトン

3 埼玉県悪性新生物（がん）の死亡原因内訳（2020 年）

出典：埼玉県のがん 2020



4 市町村別がん検診受診率（2024 年度）

出典：2024 年度 地域保健・健康増進事業報告

	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん
全国	6.7%	5.8%	6.7%	16.0%	16.1%
埼玉県	7.1%	5.6%	6.5%	15.0%	14.7%
熊谷市	12.6%	7.8%	7.9%	17.0%	16.9%
本庄市	2.2%	6.2%	8.4%	19.4%	18.2%
深谷市	6.4%	6.4%	6.8%	15.5%	18.9%
美里町	3.5%	8.1%	9.9%	19.5%	21.7%
神川町	6.9%	9.4%	10.9%	15.9%	23.5%
上里町	4.7%	5.0%	7.0%	18.0%	17.5%
寄居町	12.2%	10.9%	11.1%	13.7%	17.0%

市町村のがん検診は、医学的な有効性と実施体制等を踏まえて実施されていますが、死亡原因になりやすい部位も含まれています。

定期健診に市町村のがん検診をプラスする、もしくは人間ドックを受けましょう！



コバトン・さいたまっち